

宗教の枠超え祈り

人道援助
NGOネット 岡山で犠牲者慰霊



県内の宗教関係者ら
でつくる「人道援助宗
教NGOネットワーク」
（RNN）は11日、
岡山市北区尾上の黒住
教本部で犠牲者の慰霊
祭を営み、宗教の枠を
超えて追悼の祈りをさ
さげた。

天台宗、金光教、立
正佼成会、真言宗、黒
住教の関係者ら約10

0人が出席し、震災が
発生した午後2時46分
に合わせて黙とう。R
NNの永宗幸信委員長
（倉敷市・本性院住職）
が「われわれにできる
のは祈ること。被災地
のために、岡山の地か
ら祈りを届けよう」と
あいさつした。

5宗派が順に読経や
祝詞を上げ、最後に黒
住宗道事務局長（黒住
教副教主）が「被災者
は6年がたった今も
家族を失った悲しみを
抱え続けている。心
の傷が癒えるとともに、
早期の復興を願
う」と述べた。

（難波孝光）